

**「タダノグループ・みんなで作る太陽光発電所」開始のお知らせ**  
**～社員が家庭の太陽光発電を通じて企業の脱炭素推進に参画する四国初の取り組みです～**

株式会社タダノ（本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家俊明、以下タダノ）は、中期経営計画（21-23）で掲げる「2050年カーボンネットゼロ」の実現を目指しています。このたび「Tadano Green Solutions」の一環として、四国電力株式会社様の協力のもと、四国初となるユニークな脱炭素の取り組みを開始しますのでお知らせします。

**\* Tadano Green Solutionsとは**

社会の一員として、地球環境の改善、脱炭素社会の実現に貢献するため、タダノグループの取り組みを「Tadano Green Solutions」と名付けます。

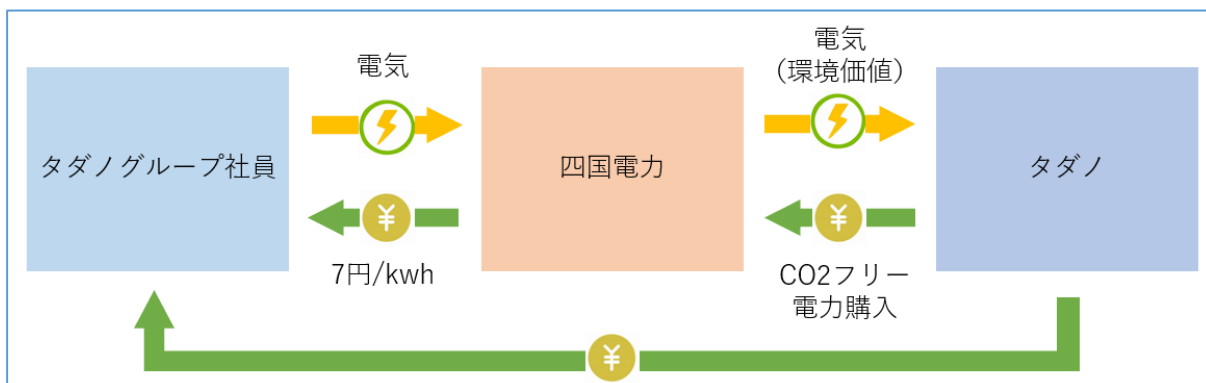


**【タダノグループみんなで作る太陽光発電所とは？】**

■自宅に太陽光発電を設置し、いわゆる「卒FIT」を迎えたタダノグループ社員から賛同者を募り、賛同者が四国電力様と個別の売電契約を結ぶことで、家庭の余剰売電を通じて企業の脱炭素推進に参画することができる仕組みです。

**<具体的な仕組み>**

- ① 賛同者は四国電力に対して家庭の太陽光の余剰電力を販売します。
- ② 四国電力はタダノに対してCO2フリー電力を販売します。  
⇒この際、①の環境価値が「トラッキング情報付非化石証書」として紐づけ
- ③ タダノは賛同者に対して販売電力量に応じたインセンティブを支払います。



■四国では初、全国的にも非常に珍しい取り組みとなります。香川県は太陽光発電に適した気象条件であり、地域の一員として当社も再生可能エネルギーの普及を促進し、全社をあげて脱炭素推進に取り組みたいと考えております。本件ご協力をいただきました四国電力株式会社様に感謝を申し上げます。

## <システム概要>

対象事業所	タダノ志度事業所（さぬき市志度5405番地3）
電力販売事業者	四国電力株式会社
初年度購入予定量	300,000kWh程度（CO2フリー電力として購入）
自家消費比率	志度事業所の消費電力のおよそ5%をカバー
年間CO2削減量	160トン-CO2
開始年月	2024年1月予定

■2023年9月末時点で、24軒のタダノグループ社員が賛同・申請済みです。  
今後も順次「卒FIT」を迎える家庭に対して、参加を呼びかけていく予定です。  
（なお本制度の参加対象は四国内に在住するタダノグループ社員に限られます）

■「FIT」はFeed-in Tariffの略称で、2012年に開始した政府の「再生可能エネルギー固定価格買取制度」を指します。以下は資源エネルギー庁Webサイトからの引用となります。

「再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度です。電力会社が買い取る費用の一部を、電気をご利用の皆様から賦課金という形で集め、今はまだコストの高い再生可能エネルギーの導入を支えています。発電設備の高い建設コストも回収の見通しが立ちやすくなり、より普及が進みます」

■「卒FIT」とはFIT制度の適用年限（10年）が経過した家庭用太陽光のことを指します。

以上

本件に関するお問い合わせ先は

**株式会社 タダノ**

総務部総務グループ

TEL 087-839-5601